オーディオの音質を設定する

オーディオの音質を設定する

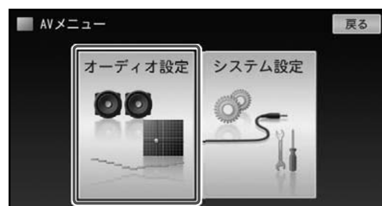
お好みに合わせてオーディオの音などを設定することができます。

1 AVソース画面（→P122）で メニュー を押す

▼

AVメニュー画面が表示されます。

2 オーディオ設定 にタッチする



▼

オーディオ設定画面が表示されます。



フェーダー／バランス設定	前後左右の音量バランスを設定することができます。（→P192）
ラウドネス設定	小さな音量で聞いているときに、低・高音の不足感を補正して、メリハリのある音にすることができます。（→P193）
イコライザー設定	あらかじめ用意された5つの設定（ファクトリーカーブ）とお好みで調節した設定（CUSTOM）からイコライザーカーブを選ぶことができます。（→P193）
ソースレベルアジャスター設定	AVソースを切り換えたときに音量の違いが出ないように、FMの音量を基準にして各AVソースの音量の差をそろえることができます。（→P194）
音場設定（VSC）	お好みの音場をリアルに再現することができます。（→P195）

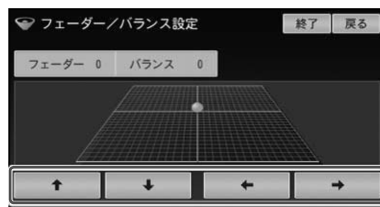
メモ

- 走行中は操作できない設定項目があります。
- オーディオ設定画面を操作中に、音声案内、ハンズフリー通話などがあった場合は、オーディオ設定の各種設定はできません。ただし、消音タイミング（→P199）がOFFに設定されている場合は、設定を行うことができます。
- AVソースOFF時やMUTE中は、設定できません。
- 交通情報（→P128）を受信中は、AVメニューを表示することができません。

フェーダー／バランス設定

1 フェーダー／バランス設定 にタッチする（→P192）

2 ↑、↓、←、→にタッチして前後左右のバランスを調節する



カーソルの位置で前後左右の音のバランスを確認できます。

ラウドネス設定

工場出荷時は「OFF」です。

1 ラウドネス設定 にタッチする **(→P192)**

2 ON にタッチする



ラウドネスを働かせない場合は、OFF を選びます。

3 < または > でLOW/MID/HIGH から設定する



イコライザー設定

工場出荷時は「FLAT」です。

1 イコライザー設定 にタッチする **(→P192)**

2 お好みの設定にタッチする



▼

タッチするごとにイコライザーカーブが切り換わります。

+ −		ファクトリーカーブのニュアンスを調整します。(→P194)
詳細設定		選んだファクトリーカーブを補正します。
ファクトリーカーブ	SUPER BASS	低音が厚みを持ち、迫力のある重低音が響きます。
	POWERFUL	低音と高音が厚みを持ち、アップテンポな曲がメリハリよく聞こえます。
	NATURAL	自然なバランスで、聞き疲れしない心地よい音を再生します。
	VOCAL	中高音域が厚みを持ち、伸びやかなボーカルを際立たせます。
	FLAT	音の補正をしません。設定したイコライザーカーブと交互に切り換えて、イコライザーの効果を確認するときにご使用ください。
CUSTOM1、CUSTOM2		CUSTOMメモリーに登録した調整値を呼び出します。

メモ

- FLAT CUSTOM1 CUSTOM2 を選択しているときは、ニュアンスレベルの調整は行えません。
- CUSTOM1 はAVソースごとに登録されますが、同じ設定になるものは以下のとおりです。
  - FM、AM
  - CD、ROM、DVD-V、DVD-VR、DivX
  - SD、USB
  - VTR、AUX
  - TV（別売地上デジタルTVチューナー、内蔵ワンセグ）

ニュアンス（イコライザー効果）を調整する

選んだファクトリーカーブの全体的なレベルを調整し、イコライザー効果を調整します。
プラスに調整するほど、イコライザー効果が増します。

1 ファクトリーカーブを選ぶ（→P193）

2 ＋ または − にタッチして、レベルを設定する



SUPERBASS、POWERFUL、VOCAL：
－12dB ～ +12dBの間で2dBごとに調整できます。
NATURAL：
－8dB ～ +12dBの間で2dBごとに調整できます。

イコライザーを補正する

選んだファクトリーカーブを、各周波数でさらに細かくレベルを補正することができます。補正した値は、CUSTOM1に登録されます。


メモ

- CUSTOM2 を選んで行った補正値は、CUSTOM2に登録されます。

1 ファクトリーカーブを選ぶ（→P193）

2 詳細設定 にタッチする

3 補正する周波数を選び、∧ または ∨ にタッチしてレベルを補正する



50Hz、125Hz、315Hz、800Hz、2kHz、5kHz、12.5kHzから周波数を選べます。
－12dB ～ +12dBの間で2dBごとに調整できます。

ソースレベルアジャスター設定

工場出荷時は「0dB」です。


メモ

- FMの音量を基準に他のAVソースとの音量を調節するため、FMを聞いているときは、ソースレベルアジャスターを設定することはできません。
- AVソースごとに登録されますが、同じ設定になるものは以下のとおりです。
  - ・CD、ROM、DivX
  - ・AM、交通情報
  - ・VTR、AUX
  - ・SD、USB
  - ・DVD-V、DVD-VR
  - ・TV（別売地上デジタルTVチューナー、内蔵ワンセグ）

1 ソースレベルアジャスター設定 にタッチする（→P192）

2 ＋ または － にタッチする



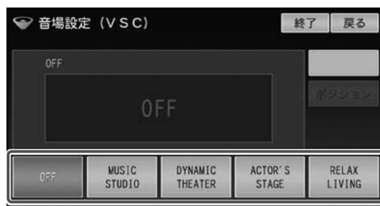
－8dB ～＋8dBの範囲で2dBごとに調節できます。

音場設定（VSC）

工場出荷時は「OFF」です。

1 音場設定（VSC） にタッチする(→P192)

2 音場を選ぶ



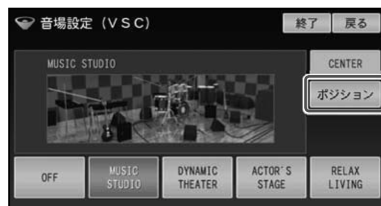
ポジション	音場の再現の中心となるポジションを設定します。(→P195)
OFF	音場効果を設定しません。
MUSIC STUDIO	演奏者を前にして聴くように、音が前方から聞こえるような音場を設定します。音楽ソフトを楽しむときに適しています。
DYNAMIC THEATER	迫力のある重低音と効果音を強調します。映画などを楽しむときに適しています。
ACTOR'S STAGE	ドラマや演劇など、台詞が聞き取りやすいように中音域を強調します。
RELAX LIVING	リビングでくつろぐような感覚を再現します。BGMなどを流すのに適しています。

メモ
- 中音域を強調するRELAX LIVINGは、最大音量付近では効果を得られません。

ポジションを設定する

メモ
- 音場設定をOFFに設定すると、ポジションの効果も無効になります。

1 ポジション にタッチする(→P195)



2 ポジションを選ぶ



LEFT、CENTER、RIGHT から設定できます。

オーディオの音質を設定する